

**梶尾 明日香** 主将 京都府 学校法人淀之水学院昇陽高等学校 スポーツ健康科学部 後衛  
就職先：ワタキューセイモア株式会社

- ◎ 梶尾主将の活躍は、100周年を迎えたソフトテニス部史上最高に匹敵するもの。チームの主将、そして、大将として勝利を重ねた梶尾選手。「強靱な精神力」というより、その都度、自らの「心」との闘いに打ち勝ちながら積み上げた功績。持ち味は温かい忍耐力。
- ◎ 1回生の春、関西学生選手権シングルスで準優勝し、ダブルスでは、説田主将とのペアで女子部創部初の優勝と確かなデビュー。創部100周年を控えた2018年のインカレは、備前市総合運動公園。2回生の梶尾選手は、シングルスで優勝という快挙を果たす。
- ◎ 梶尾選手の持ち味は、深く重いフォアハンドストロークと柔らかく凌ぐバランス。届いて我慢し、返球し粘るのです。インカレ優勝時のインタビューでは、しっかり頭脳に叩き込んでコメントを披露。その姿に本来の真面目さを覗かせ、主将としてチームを牽引した。
- ◎ 梶尾選手の活躍にまだ終止符はない。高い技術は、引き続き実業団に活かされる。そのステージは、日本リーグ・全日本実業団を制覇しているチーム。一層の活躍が楽しみだが、期待するのは、梶尾選手の持ち味を活かしたこれからの人生の歩み。大丈夫…ファイト！

**浅田 実那** 主務 三重県 富山県立高岡西高等学校 経営学部 後衛  
就職先 三重県厚生農業協同組合連合会

- ◎ 浅田選手は、主務としてチームを支える役割を果たしながら、1回生からリーグ戦のレギュラーとしてダブルス・シングルス両方で貴重な勝ち星を挙げ続けるプレイングマネージャー。梶尾選手と立命館の後衛の2本柱の重責を担う選手として活躍した。
- ◎ 静かにスッとコートに立つ浅田選手の瞳には、「秘めたる闘志」。秀でた技術力・センスは、正に天性。女子部創設30周年史上屈指。サウスポーから繰り出すストロークの思い切りの良さ、シャープさ、しなやかさ、ベンチが目を疑う角度・展開等は、まさに芸術品。
- ◎ 浅田選手が2回生の2018年のインカレは、染川主将とのペア。3回戦、4回戦、5回戦と全てファイナルゲームを制しベスト16の戦績は、浅田選手の持ち味が活かされた証し。その忍耐力は、I O CとB K Cの往復を重ねながらの4年間にも表れる。後輩達からは、「普段は、優しく笑顔で皆を和ませて頂く優しい先輩。」と慕われる存在。
- ◎ 浅田選手の次なるステージは、「三重県厚生連」。基本理念を「医療・保健・福祉活動を通じて、地域づくりに貢献する」に社会的責務を担う。「コロナ禍」で厳しい環境の中に敢えて挑む。優しさと思い切りの良さを発揮しながら、まだプレーも見たい。感謝！

大西玲奈 兵庫県 須磨学園高等学校 スポーツ健康科学部 前衛  
就職先 尼崎信用金庫

- ◎ 大西選手は、積み上げてきた基礎的技術力を活かし、基本に忠実でありながらも気持ちを前面に出し、明るく大胆なプレースタイル。コートで元気溢れる姿勢を貫き、バランスの取れたボレー・スマッシュ・サービス・レシーブは、それぞれ豪快さを披露する。
- ◎ リーグ戦でも早くからレギュラーとして活躍する大西選手は、女子部に立命館らしさを醸し出す存在。それを確かに印象付けたのは、2回生の秋季リーグ戦。1回生の矢式選手とのペアで貴重な4勝を挙げ、秋季リーグ戦では女子部創部以来初となる準優勝に貢献。
- ◎ 兎に角…真面目で真っ直ぐな大西選手。それでいてプレーの豪快さがあるだけに必然的にムードメーカーの役割を担うだけに後輩達は、「練習では、明るく活気付けて頂き、試合では、パワーと元気で勢い付けてくださる先輩！」と親しみを持って声を揃える。
- ◎ 大西選手の活躍の場は、地域の発展と豊かな暮らしを願い、「地域のベストバンク」を目指す「あましん」。採用年度が創業百周年と百周年にご縁。大地にしっかり根を張る大樹をモチーフに大西選手の笑顔は必ず輝く。立命館で培った魅力のパワーアップに期待！